一般会計 歳出

義務的経費（人件費）

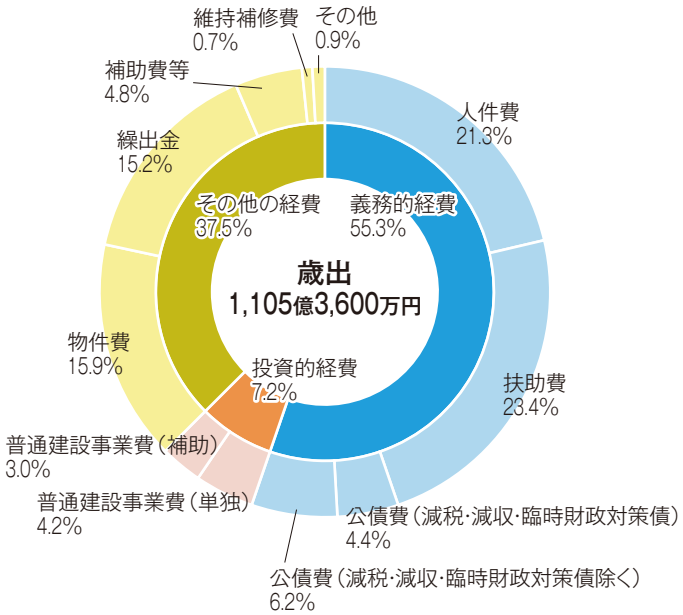
人件費は、期末勤勉手当の減などを見込み、235億7,100万円(前年度比0.7％減)を計上しています。

義務的経費（扶助費・公債費）

扶助費は、障害者総合支援法に係る各種給付費、障害児通所支援事業費、犯罪被害者支援金等の増などを見込み258億6,400万円(前年度比2.0％増)、公債費は116億5,400万円(前年度比6.3％増)を計上しています。

投資的経費

普通建設事業費の補助事業分は、民間認定こども園の新築整備による補助金が増えたものの、民間保育所の整備完了による補助金が減となったことなどにより33億1,800万円を計上しています。単独事業分は、本庁舎大規模改修事業が完了したものの、榊原自然の森温泉保養館再整備事業(榊原温泉湯の瀬)、北消防署整備事業の推進などから46億9,500万円を計上しており、普通建設事業費全体としては80億1,300万円(前年度比17.0％増)を計上しています。



性質別歳出の状況

歳出（性質）			予算額	前年度比増減額
義務的経費	人件費		235億7,100万円	▲1億6,900万円
	扶助費		258億6,400万円	5億　200万円
	公債費	減税･減収･臨時財政対策債	48億5,000万円	8,400万円
		減税･減収･臨時財政対策債除く	68億　400万円	6億　900万円
	小　計		610億8,900万円	10億2,600万円
投資的経費	普通建設事業費	補助	33億1,800万円	▲7,000万円
		単独	46億9,500万円	12億3,700万円
	小　計		80億1,300万円	11億6,700万円
その他の経費	物件費		175億3,100万円	▲7億3,300万円
	繰出金		167億5,300万円	▲8,800万円
	補助費等		53億4,400万円	▲13億9,500万円
	維持補修費		7億1,500万円	▲4,700万円
	その他		10億9,100万円	6億6,600万円
	小　計		414億3,400万円	▲15億9,700万円
合　計			1,105億3,600万円	5億9,600万円

目的別歳出の状況

歳出（科目）	予算額	前年度比増減額
議会費	5億6,900万円	▲1,400万円
総務費	125億5,600万円	▲22億9,500万円
民生費	431億7,100万円	9億4,800万円
衛生費	108億円	▲8,500万円
労働費	5,600万円	▲2,400万円
農林水産業費	23億6,500万円	1億2,400万円
商工費	21億9,300万円	8億7,100万円
土木費	134億2,800万円	2億1,600万円
消防費	40億6,300万円	3億2,100万円
教育費	95億5,900万円	▲1億5,900万円
公債費	116億5,400万円	6億9,300万円
諸支出金	2,200万円	0万円
予備費	1億円	0万円
合　計	1,105億3,600万円	5億9,600万円

入湯税…環境衛生施設や鉱泉源の保護管理施設、消防施設やその他の消防活動に必要な施設の整備や、観光施設の整備等を含めた観光の振興に使う目的税です。

事業名	入湯税対象事業費		入湯税（予算額・充当額）(B)	充当率 (B/A)
	事業費	うち一般財源分(A)		
観光施設整備事業	6億　900万円	2億　800万円	800万円	3.7%
観光振興事業	6,600万円	6,600万円	2,000万円	30.9%
合　計	6億7,500万円	2億7,400万円	2,800万円	――

※都市計画税および入湯税は、充当対象となる事業費から、財源の使途が特定に定められた歳入（特定財源）の額を除いた事業費（一般財源分A）に充当
※都市計画税と入湯税のパーセントの数値表記は千円単位で計算したもの